

コミュニティをより良くする、

参加型アクションリサーチについて学ぶ

多様性を尊重することは、その達成だけでなく、どのように実現するのかというプロセスも非常に大切です。近年、専門家だけでなく、コミュニティの当事者が主体となって「自分たちのコミュニティの課題」を発見・分析し、解決のための行動を計画・実行する、参加型のプロセスを重視する考え方が注目されています。

本学習会では参加型アクションリサーチをご専門に研究・実践をされている武田丈先生をお招きします。

当事者、支援者、地域住民、学生、研究者など、様々な立場の方にご参加いただき、参加型アクションリサーチを学び・体験することを通じて、多様性はいかにして尊重可能か、皆さんと一緒に考える場にしたいと思います。

日時：2026 年 1 月 24 日（土）14:00 ～ 16:30

場所：明治学院大学白金キャンパス ※教室番号は申込者にお伝えします

内容：講師による講演とグループでのワーク

対象：当事者、支援者、地域住民、学生、研究者など、
テーマに関心を持ち、学習会の趣旨に賛同してくれる方
(定員 30 名)

たけだ しょう

講師：武田丈先生（関西学院大学人間福祉学部・教授）

専門は多文化ソーシャルワーク。移民や LGBTQ+ が直面する課題に関する参加型アクションリサーチ / CBPR を用いた実践や研究に従事。

申込方法：右上 WEB フォームによる事前申込（先着順）

その他：参加費無料

託児・手話通訳が必要な方は、お早めにご連絡ください。

